

西山実・山岡光広議員が一般質問

発言順

西山 実議員



●甲賀市空き家対策、とりわけ特定空き家の問題●補聴器の補助制度新設について●貴生川地域の市道新町貴生川幹線の歩道並びに側溝の安全対策●コミバス・コミタクの運行について

西山 市内において管理されていない空き家が増え、倒壊の危険、景観を著しく損なっている。甲賀市空き家等対策計画に沿って施策の充実を求める。

建設部長 管理不全の空き家は約320件、所有者に指導・助言を実施。空き家を増やさない予防施策が重要であり、空き家バンクの登録、専門家による相談会や所有者への広報、除却に関する予算の拡充など、効果的な施策を進める。

西山 加齢性難聴は、コミュニケーションを困難にするだけでなく、うつ病や認知症のリスクにつながることから、市独自の補聴器の補助制度を求める。

健康福祉部長 補聴器の普及は必要。国に対し難聴高齢者への支援について、強く要望している。

西山 旧国道307号線東内貴から貴生川交差点付近の歩道の整備ならびに、水路の側溝の安全対策を。

建設部長 側溝は、安全対策が必要であり、暗渠にする等の対策を検討する。

西山 コミュニティバスの松尾団地のバス路線の拡充、バス停の増設、さらに水口地域から甲南病院行の直通便を求める。

建設部長 地域からの要望等は、運行事業者と協議の上、利便性の向上、運行の効率化を目指し路線網を見直していく。

山岡光広議員



●学童保育支援員等の処遇改善●小規模保育所と園庭について●自治振興会と区・及び自治会の今後のあり方●希望ヶ丘の所有者不明土地と雨水排水対策●第6次学校図書館整備五力年計画

山岡 国の制度も生かして、学童保育の支援員及び保育士の処遇改善を。その際、正規だけでなくパート等も対象にするべき、処遇は「ガイドライン」に明記すべき。

こども政策部長 月額9千円の加算は、フルタイムだけでなく、パートや補助員等も対象とし、「ガイドライン」に明記する。

山岡 保育園のクラス担任は正規で対応をとこれまで繰り返し求めてきた。

こども政策部長 令和3年度は9名が会計年度任用職員であったが、4年度は正規で対応する予定。

山岡 自治振興会と区及び自治会の今後のあり方のなかで、市の行政区設置規則に自治振興会をどう位置づけるのか。

総合政策部長（現在は「区」が行政区となっているが）今後は自治振興会エリアを行政区と位置づける方向で検討している。

山岡 市の行政サービスは、自治振興会を窓口にするということは、区及び自治会からの要望は聞かないということか。

総合政策部長 聞かないということではないが、自治振興会でまとめてほしい。

山岡 甲南・希望ヶ丘の所有者不明土地と隣接する市道の雨水排水処理を。
建設部長 私道を市が改修することはできないが、市道の排水の流末処理は、市が整備する必要があると考えている。

ロシアの蛮行に抗議 ウクライナに平和を



甲賀市議会も全会一致で非難決議

ロシア・プーチン政権によるウクライナへの侵略に抗議と非難の声があがっています。甲賀市議会も3月議会中に、全会一致で非難決議を可決しました。写真は3月19日の抗議行動

山岡 子どもの医療費無料化が10月から中学校卒業まで拡充することになったことは嬉しいですね。

岡田 ほんとです。ちょうど私が議員になって最初の議会で、請願が出されたものの、当時、公明党や保守系議員の反対で不採択に。それでも声をあげ続けてきたことが実を結んだという実感です。

山岡 安心して子どもを産み育てる環境をつくっていくことは、国や自治体の仕事。初めての質問で取り上げた水口城資料館入口の木橋が改修されることになったのもよかったですね。

西山 はい。資料館も再開され、木橋も改修設計費が予算化されました。トイレや道路改修等でも前進があり、これも声をあげていくことの大切さ。大事な議員の役割ですね。

山岡 3件の意見書を提案し可決した「病床確保料継続を求める意見書」が可決されました。凜風会の西村議員が賛成討論にたったのもよかったです。

岡田 コロナ感染は、検査拡充とワクチンの迅速な接種を一体で進めることが大事。「陽性」者のため医療体制を整えることも大事。ところが病床確保料が継続されるかどうか不明、確保補助金の入金が遅い、などの問題があることを背景に提案したわけですが、これに反対した誠翔会と公明党の対応はよく理解できません。

西山 私も議員になって、なぜこんな大事な市民的な共通の願いが可決されないのか、疑問です。議会と市民の思いに乖離があるのでは、と思います。